学校番号	３１２

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合	単位数	５単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　国語総合」　（数研出版）						
副教材等	「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版） 「入試漢字の総練習　改訂版」（三省堂） 「わかる、とける現代文　解法のテクニック　１　基礎編」（啓隆社） 「基礎から学ぶ　解析古典文法　三訂版」（桐原書店） 「さくらさく　古文単語」（浜島書店） 「よむナビ古文　１　基礎編」（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎的な国語力を身に付けよう。
・現代文では、様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」を身に付けていきます。
・古典では、古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく状況や心情を理解するための語彙力や文法の知識を身に付けていきます。本文をノートに書き写し、語句の意味や文法について学習します。
・予習・復習を必ずしましょう。予習としての本文読み、語句調べ等、復習としての内容振り返りで、記憶に残しておくことが大切です。
・小テストや定期考査に向けて、家庭学習の習慣をつけよう。
・提出物の期限は守りましょう。

２　学習の到達目標

・目的や状況に応じて、的確に文章の内容や構成・登場人物の心情を理解できること。
・豊かな想像力をもつこと。
・目的や場にふさわしい語句を使って、適切に自己の思いや考えを表現できること。
・論理的な思考力を身に付けられるようになること。
・伝統的な言語文化に触れ、関心を持ち、理解する心を持つこと。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：話す・聞く能力	c：書く能力	d：読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で意見を伝える力を高めるとともに、言語文化に対する興味・関心を持とうとする。	目的や場に応じて情報を的確に聞き、話し合い、自分の考えを深めている。	目的に応じて適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め発展させている。	語彙・文法知識を増やすことで、文章を的確に読み取り、自分の考えを深め発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

評価方法	授業観察 ノート点検	授業観察 ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検 小テスト 定期考査	授業観察 ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	随想	「わたしであり、あなたでなくちゃ」	○	○		○		a: 現代の社会状況に関心をもっている。 b: 筆者のあげる問題点を理解している。 ｃ:筆者の主張を理解している。 ｄ: 筆者の主張に対する自分の意見をまとめる。	授業観察 ノート点検 定期考査
	小説	「羅生門」	○	○		○		ａ:日本の近代文学や、教材の内容に関心をもっている。 ｂ:「下人」の心理が老婆との関わりからどのように変化しているかを読み取っている。 ｃ: 人間の持つエゴイズムについて関心を持つ。 ｄ: 登場人物の人物設定や情景の描写、比喩などの表現効果を理解している。	授業観察 ノート点検 定期考査
	評論	「水の東西」	○	○	○	○		a:日本文化の特徴に関心をもっている。 b:対比表現を整理して主題を読み取っている。 ｃ: 本文の段落構成に注目して、筆者がその主張をいかに効果的に展開させているかを理解し、重要部分について詳述する。 ｄ:言葉の意味・指示語の内容・接続詞のはたらき等を、正しくつかんでいる。	授業観察 ノート点検 定期考査
	入門	「宇治拾遺物語」	○			○		a: 語句や表現に注意して文脈を捉え、正しく読み取ろうとしている。 ｂ:歴史的仮名遣いに注意しながら音読し、古文の口調に慣れる。 ｃ:用言の活用と意味を理解する。 ｄ: 現代語訳の注意点を理解し、適切に訳している。	授業観察 ノート点検 定期考査

		「伊勢物語」	○			○		a: 語句や表現に注意して文脈を捉え、過不足なく、読み取ろうとしている。 ｂ：歴史的仮名遣いに注意しながら音読し、古文の口調に慣れる。 ｃ：用言・助動詞の活用と意味を理解する。 ｄ： 現代語訳の注意点を理解し、物語としての読解を楽しめている。	授業観察 ノート点検 定期考査
	随想一	「徒然草」	○			○		a:随筆文学の表現を分析し、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしている。 ｂ： 随筆文学の表現を分析し、随筆に描かれた情景、心情などを表現に即して読み味わい、書き手の意図を捉えて、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。 ｃ：用言・助動詞の活用と意味を理解できる。 ｄ：文学史の知識を深めている。	授業観察 ノート点検 定期考査
	故事	『狐借虎威』	○			○		a:漢文を学ぶ意義を理解して、訓読の理解に努める。 ｂ：故事成語のもとになった文章を正しく訓読し、叙述に即して的確に読み取り、故事成語の現代での用いられ方を考えている。 c: 漢文の構造について理解している。 ｄ：内容を正しく理解している。	授業観察 ノート点検 定期考査
2	詩・短歌・俳句	詩・短歌・俳句	○	○	○	○	○	ａ：鑑賞することに、楽しさや興味を感じている。 ｂ：繰り返し音読し、詩の韻律を味わい、主題をわかっている。 ｃ：鑑賞文を参考にしながら、それぞれの短歌・俳句の表現の特徴をまとめる。 ｄ：詩の形式や構成、技法などについて理解している。各作品の感動の中心や修辞技巧などを理解している。 e：韻文の文学史の知識を身に付ける。	授業観察 ノート点検 定期考査
	評論一	「ネットが崩す公私の境」	○	○		○		ａ：現代の社会に対して関心をもっている。 ｂ：段落分けを通して、論理の展開をふまえ、筆者の主張を理解している。 ｃ：表現法や内容読解について考えをまとめる。 ｄ：言葉の意味・指示語の内容・接続詞のはたらき等を、正しくつかんでいる。	授業観察 ノート点検 定期考査
	随想	「差」という情報	○	○	○			a:筆者の述べる内容についての興味理解をもっている。 ｂ：段落分けを通して、論理の展開をふまえ、筆者の主張を理解している。 ｃ：：言葉の意味・指示語の内容・接続詞のはたらき等を、正しくつかんでいる。	授業観察 ノート点検 定期考査

	評論三	「宇宙から学ぶ」	○	○	○	○		a：宇宙について関心を持っている。 b：具体的な実例を通して、筆者の考えを理解している。 c：内容を読解する力を養っていく。 d：言葉の意味・指示語の内容・接続詞のはたらき等を、正しくつかんでいる。	授業観察 ノート点検 定期考査
	和歌	『万葉集』 『古今和歌集』 『新古今和歌集』	○			○		a：それぞれの歌集の特色を知り、各和歌について、書き手の意図を捉え、和歌の修辞に留意しながら、心情・情景を表現に即して読み味わおうとしている。 b：「和歌の修辞」について、枕詞・序詞・掛詞・縁語・本歌取り・体言止めなどについて理解する。 c：それぞれの和歌を、修辞に留意して読み、その歌の情景やそこにこめられた心情を捉える。 d：「和歌」という日本独自の表現形式について、その特質や日本文化とのかかわりなどについて考察する。	授業観察 ノート点検 定期考査
	日記文学	「土佐日記」	○			○	○	a：古典の日記文学を、人物・情景・心情などの表現に即して読み味わおうとしている。 b：歴史的仮名遣いに注意しながら音読し、古文の口調に慣れる。 d：適切に訳している。 e：古典の語句についての知識を広げている。	授業観察 ノート点検 定期考査
	唐詩	絶句・律詩	○				○	a：唐詩の表現上の特色を把握しながら、詩に詠みこまれた情景や心情を読み味わい、主題を理解しようとしている。 b：詩の構成や展開に注意して読み、内容を的確に理解し、優れた表現に親しんで豊かな心情や感性を養っている。 e：詩の諸形式や構成、対句や押韻について理解している。	授業観察 ノート点検 定期考査
3	小説二	「清兵衛と瓢箪」	○	○		○		a：作品の内容や表現方法について関心をもっている。 b：作品を味わい、主題を理解している。 c：人物設定や情景描写、比喩などの表現効果を理解している。 d：日本の近代文学史を理解している。	授業観察 ノート点検 定期考査
	評論四	ものとことば	○	○	○	○		a：言葉について関心を持っている。 b：論理的な考え方・具体例を通して、筆者の主張について考えを深めている。 c：内容を比較・読解する力を養っていく。 d：言葉の意味・指示語の内容・接続詞のはたらき等を、正しくつかんでいる。	授業観察 ノート点検 定期考査

	軍記物語	「平家物語」	○			○	○	a: 軍記物語の表現を分析し、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。 b:助動詞の活用と意味を判別できる。 c:適切に訳している。 d：本文についての理解が深まっている。 e：古典の文学史の知識を深めている。	授業観察 ノート点検 定期考査
	日記文学	『土佐日記』	○			○	○	ａ:文章の構成を確かめ、日記文学や紀行文,作者について興味・関心を抱き、描かれた情景や登場人物の心情を表現に即して的確に読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしている。 ｂ:文章の構成を確かめ、本文に描かれた情景や登場人物の心情を表現に即して的確に読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。 ｃ:助動詞の活用と意味を判別できる。 ｄ:適切に訳している。 ｅ：本文理解をしている。 ｅ:文学史の知識を深める。	授業観察 ノート点検 定期考査
	史伝	『安子之御』	○			○	○	a: 語句や表現に注意して文脈を捉えて的確に読み取り、文章に描かれた人物、情景、心情を表現に即して読み味わおうとしている。 b: 語句や表現に注意して文脈を捉えて的確に読み取り、文章に描かれた人物、情景、心情を表現に即して読み味わっている。 ｄ: 訓読のきまり、重要語、句型に注意しながら訓読する。 ｅ: 作品の内容を展開に即して的確にとらえている。	授業観察 ノート点検 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。